

**星久喜地域運営委員会の
構成団体における
現状と課題**

**～アンケートの回答から
わかること～**

1. 各団体の課題を知る

- ☆ 一体感に乏しい。
- ☆ 事業が大きくなると無理が生じる。
- ☆ 事業活動の評価や見直し、全体の中で検討する機会は少ない。
- ☆ 参加者に偏りがある。
- ☆ 一部の役員に負荷が集中する。

1. 各団体の課題を知る

- ☆ 必要人数に対しメンバーが不足。
- ☆ 決定事項が委員全体に共有されていない。
- ☆ 相談業務に時間が要し、ネットワークづくりに時間を注げない。
- ☆ 全く問題はない。

1. 各団体の課題を知る

- ☆ 男性や若手の参加を促したい！。
- ☆ 教頭先生に頼ってしまっている。
- ☆ 協力者の確保が必要。
- ☆ 役員の後継者がない！。
- ☆ 現行の役員の負担が増えている。

⇒ アンケートの運営及び運営者の課題を抜粋

2. 課題を整理する

① 地域の課題

② 個別の課題で、団体同士で助け合えること

③ 各団体の課題

地域計画

- ① 地域の課題
- ② 個別の課題で、団体同士で助け合えること
- ③ 各団体の課題

実施

各団体

地域の課題

【例】

団体の課題

団体の課題

団体の課題

団体の課題

① 地域の課題

- ・ 役員の後継者不足
- ・ 活動や団体事務が増えているのに、人手が少なく、一人当たりの業務が増えている。
- ・ 情報や決定事項を共有できていない。
- ・ 若手で主体となる人が少ない。
- ・ 一体となって実施する活動が少ない。

② 個別の課題で、団体同士で助け合えること

- ・ 人材の確保
- ・ 自治会と民生委員の連携

③ 各団体の課題

教頭先生に依存している。
PTA役員に女性が多い。

【例】